

rongorongongo

茨城キリスト教大学
文化交流学科

茨城キリスト教大学文学部文化交流学科 〒319-1295 茨城県日立市大みか町6-11-1 TEL 0294-52-3215 FAX 0294-52-3493

友達が たくさんできました

4月26日～27日 新入生歓迎行事に参加して

学生主体で新入生を歓迎する行事、通称「新歓」。今年も約120人が参加しました。

◆新入生歓迎会が始まってみると、私の周りには知っている人は誰もいなかった。初めての昼食時間と福島に向うバスの中でほとども緊張していました。

福島Jビレッジに着いて初めのゲームをやってみると、知っている人は誰もいなかったのに、すぐに同じチームの人達と仲良く遊べました。

その次に同じ部屋の人達とも仲良くなれ、その後のゲームや晩御飯のときなどでも、いろんな人と話せて、たくさん友達を作ることが出来ました。



た。

新入生歓迎会での一番の願い「友達がたくさんつくりたい」がうまくできて、いろいろなゲームなどで楽しく過ごせたので、私は新入生歓迎会に参加できて本当にうれしかったです。

◆実際に参加してみて、最初のうちはすでに知っている人とばかり話していました。先輩たちが考えてくださったゲームでのフリー時間、ホテル

な人と話して、たくさん友達ができて本当に楽しい時間を過ごせました。最後に先輩たちから一言ずつあって、泣いている先輩方もいらつしゃって、私たちのために長い時間をかけて一生懸命考

えてくださったんだなどということがとても伝わってきました。

本当に参加してよかったです。先輩方には本当に感謝しています。ありがとうございました。

◆他の学科にたくさん友達が来て、本当に良かったです。今でも一緒にお昼を食べたりしています。

新歓に行かなかったら、多分話すことも、こ

ゼミ対抗のゲーム が楽しかった

5月10日～11日 入学記念行事に参加して

文化交流学科が新入生を対象に行う一泊旅行。学生、教員がそろって参加。筑波山登山が恒例ですがあいにくの雨で

●歴史公園ワープステーション江戸は、ん？と思ったけど、友達と楽しく散策できました。宿泊地のご飯はおいしかったし、部屋のみな

●残念ながら悪天候だったので、筑波山に行くことができませんでしたが、夜にみんなで行った知的ゲームなどはとても楽しかったです。同室

だった人達と遅くまで

んなに仲良くなれることもなかったと思うので、本当に新歓に感謝です。来年の新入生にもぜひぜひ参加してほしいです!!

企画してくださった先輩方、ありがとうございました。

レビを見ながら話したり、基礎演習のみんなが話したりと、親睦を深めることが出来ました。

◆悪天候のために筑波山に登ることができなくて残念だった。機会があったら登ってみたいと感じた。

ホテルでは友達との交流が深められて良かったと思う。

ワープステーション江戸で篤姫のロケに来ていた話を後で聞いて、ロケの現場を見たかった。

●雨で山に登れなかったのが残念だった。ワープステーション江戸は本当に江戸時代に行きたかった。ドキドキした。

08年7月号目次



- 1面 ◆新入生歓迎会・入学記念行事感想
- 2～5面 ◆留学生は語る
- 6面 ◆図書、DVD案内
- 7面 ◆カンボジアの児童買春と闘つ「かものはし」の仕事
- 8面 ◆ポランティア・サポーター基金報告
- 8面 ◆編集後記

ロンゴロンゴとは南太平洋ポリネシアのイースター島で昔作られていた「物を言う板」です。この板には文字のようなものが書いてありました。この文字はまだ解読されていません。これが島の人々に歴史や情報を伝える板でした。



李周美 (イジユミ)

日本の歌が好き

初めまして韓国から来た李周美と申します。文化交流学科の3年生です。今、学校から20分ぐらいかかるアパートに住んでいます。一人暮らしは初めてですが、向こうでも明知大学の寮に住んでいましたので今の生活がそれほど大変ではありません。

私は歌が好きです。その中で一番好きなのが日本の歌です。それが日本語を始めたきっかけにもなります。中学生の時からプリントした歌詞が300曲ぐらい入っているファイルが今



金志炫 (キムジヒョン)

でも家にあります。

私は話すことも好きです。おしゃべりなので韓国語でも日本語でもしゃべることに面白さを感じています。それでスピーチ大会に出たこともあります。日本に来て、一番楽しいのは日本人と話すことです。

私は日本に行きたいと思っています。これからも日本で行きたいことを見つけていきたいです。



キムジヒョン

朴孝姫 (パクヒョヒ)

思いつき

私は韓国から来た朴孝姫と申します。皆さんと会えて嬉しいです。20歳の3年生です。韓国では22歳ですが、日本では20歳なのでもっと若い人になつた感じがしてとても元気で幸せな一日を過ごしています。

毎年、一年の目標を決めて努力しています。これは父から勧められてはじめてでしたが、去年は目標を達成できたので幸せでした。私が好きな言葉は『求めよさらば与えられん』です。他国で楽しく生活できると心配でしたが、今は思っ

たより良く日本の生活に慣れていて、よかったと思います。また家族の大切さも分かるようになりました。私の韓国での専攻は日本語です。でも、まだ日本語が下手なので不足な部分が多いですが、努力して皆さんと面白くおしゃべりしながら親しくなりたいです。それで、友達になつて韓国語とか楽しい文化についてお知らせしたいです。

留学生?!の席は

韓国・中国からの留学生に自己紹介を書いてもらいました

はじめまして！私は韓国の明知大学から来た金志炫(キムジヒョン)と申します。ただ、「のりちゃん」と呼ばれています。なぜ「のりちゃん」と言うのかと私の名前が「キム」が日本の食べ物「海苔」と意味が同じだからです。

学校の中や外で私に会ったら「のりちゃん」と声をかけてください！人と付き合うのが好きですし、お酒を飲むことも好きです。趣味は日本のドラマと映画を見ることです。好きな

日本の俳優は蒼井優と上野樹里と綾瀬はるかなどです。日本に来て一番うれしかったことは、留学生たちの中で私だけ自転車が乗れなかったのに、今は自転車が乗れるようになったことです。

私は明るくて活動的な性格だと思います。それで、私は明るくて活動的な性格だと思います。それで、私は明るくて活動的な性格だと思います。それで、私は明るくて活動的な性格だと思います。



金ゴウン (キムゴウン)

外国語の魅力

日本語文学科ではないけど日本語に関心があつて勉強を始めました。最初日本語に接したのは漫画とアニメが好きで日本の文化を自然に学び、高校時代から第2外国語で学びました。その時は塾でも勉強したのですが漢字が嫌いだったので私は熱意がなくなりました。韓国に興味があるとか、韓国語を学んでいく、なんでもいいですよ。皆さんと一緒に楽しく一年を暮らしたいです。

私も、授業とかで会う機会があればぜひ声をかけてください。韓国に興味があるとか、韓国語を学んでいく、なんでもいいですよ。皆さんと一緒に楽しく一年を暮らしたいです。

日本語の勉強を始めたきっかけは中学3年生の時、日本の歌に興味があったからです。歌詞を知りたくなって、はじめは一人で勉強しました。正式に習うのは高校の時です。日本語はだんだんむずかしくなつたけど、日本の文化はずっ



李珍 (イジン)

友達になりたい

はじめまして。韓国の明知大学から来た3年生のイジンと申します。今年の1年間ICに留学することになつてとても嬉しいです。まだ日本語は下手ですが、直接日本に来て、たくさんのかを経験できることが最も嬉しいです。

と興味があるからもつと習
いたいです。日本語も日本
文化も。

この1年間、たくさんの方
ことをやりたいです。日本
人の友達もたくさん作りた
いし、旅行もやりたいし、
何よりも日本語がうまくな
るため、一生懸命に勉強が
やりたいです。せっかくの



李相恩 (イサンウン)

趣味は料理とお笑い

ソウルにあるミョンジ大
学で2年学びその後、IC
に来るようになりました。
趣味は韓国料理を作るこ
とと、日本のお笑い番組
を見ることで
す。わたしが
日本に興味を
持ちはじめた
きっかけは中
学校の3年の
時にJ・POPを聞いたこ
とからです。その後、日本
のドラマや映画も見よう
になってもつと日本につ
いて関心が深まり大学の専攻
も日本語日本文学にしまし
た。



イサンウン

留学だから空しく過ごした
くないです。そして、どん
なに大変なことにあつても
楽しみながら過ごしたいで
す。いつも肯定的な考え方
を持って生きています!!!
それでは、ICの皆さん、
どうぞよろしくお願いま
す。友達になりたいです!!!

裴曉韞 (ペヒョウウン)

胸がドキドキ

はじめまして! 韓国の
明知大学から来た留学生の
ペヒョウウンと申します。



ペヒョウウン

日本に
来
てからもう
一ヶ月にな
りました
が、まだ日
本の生活は
下手ですね。でも、もうす
ぐに慣れると思います。

そういうえば、日本に
来た一日目を思い出します。バ
スに乗って茨城まで向かい
ながら、見える景色は韓国
とは違つてわたしが日本に
来たことを実感しました。
いまは日本での生活も一ヶ
月になつてずいぶん慣れま
した。でも
まだまだい
ろんなこと
を経験した
いです。日
本各地を回
りたいし、日本人の友達も
いっぱい作りたいし、バイ
トもしたいです。これから
残つた1年という時間を大
切にして、韓国に帰つて後
悔しないように頑張りたい
と思つています。

林真瑛 (イムジンヨン)

日本を知る



イムジンヨン

日本に来てもう一ヶ月
になりました。
た。外国は
日本が初め
てで、日本
にきたばか
りは心配が
いっぱいでしたが、まわり
の方々には色々とお心遣い
をもらつて、思ったより早く
慣れました。韓国と違う文

感がわきませんでした。と
ころが、今は初めて海外で
一人暮らしをするのも、日
本の友達と付き合うのも、
すべて胸がドキドキするこ
とばかりです。他の国につ
いて分かつてい
くのはとても面
白い経験と思
います。確かに大
変なこともある
はずですが、そ
れよりさらに意味がある大
切なものを得る機会だと思
います。私はこのような機
会をもつと楽しむつもりで
す。

たくさん見るし、感じる
し、勉強するのです。よろ
しくお願ひします。

化を直接体験しながら、新
しい毎日を過ごしていま
す。

崔銘姍 (チェミユンア)

最初はやはり緊張

私は韓国の明知大学か
ら来た3年生のチェミユ
ンアと申します。日本語を
専攻している学生として、
日本語をもつとどうも話
し、書けるようになりたく
て日本に留学しました。



チェミユンア

最初はやはり緊張し、韓
国とは違う雰囲気のため少
し大変でした。でも、日本
に来て一ヶ月経つた今、だ



けています。
日本に来て、珍しいこと
もたくさん経験しましたけ
ど、やりたいことがまだた
くさん残つています。これ
からちゃんと計画を立てて
日本をもつと知るために頑
張るつもりです。日本人の
友達とたくさん付き合いた
いので、頑張ります。どう
ぞよろしくお願ひします。

いぶ慣れてきて毎日大学生
活を楽しんでいます。自

徐波 (ジョハ)

通訳になるのが夢

私の名前は徐波です。天
津師範大学から卒業したあ
とで、4月1日に日本へ来
たばかりで
す。今、文
化交流科の
3年生です。
大学の専門
が日本語だ
けど、あまり上手ではない
と思います。中国の大学で
勉強したのはほとんど書き
言葉です。だから今、話し
言葉だったら、話すとか聞
くとか、ちよつと大変だと思
います。



ジョハ

通訳になるのが将来の理
念です。絶対頑張ります。

生として、今回がはじめて
ですが、やはり言語を習得
するなら現地に行つて習う
のが一番だと思ひます。1
年間、出来るだけ話し方や、
振る舞い方まで日本人のよ
うになつて韓国に戻りたい
です。今は日本語を時々聞
きながら勉強して、たぶん
良くなると思ひます。日本
の友だちもたくさん作り、
日本のいろんな所にも行つ
てみたいです。

想だから、日本での2年間
に、私は日本語をちゃんと
勉強したいと思ひます。そ
のほか、日本で生活して
いるのだから、日本の社会
や文化なども知りたいと思
ひます。学校
の先生とクラ
スメートは私
にたくさん
のことを教えて
くれます。授

業のほか、コンビニでパ
イトをしているので、日本
人の友達がいます。それに、
私を手伝ってくれることが
たくさんあります。本当に
ありがとうございます。
私には理想を実現するよう
に、絶対に頑張ります。

劉曉軍(リュウギョウグン)
アルバイトもいい勉強

私は劉曉軍と申します。天津師範大学外国語学院日本系の学生です。今年3年生になりました。1年間、交換留学生として茨城キリスト教大学へ留学しました。中国にいた時、日本にすごく興味がありました。この機会に日本語らしい日本語を勉強するために日本に来ました。それに、日本の社会文化、民俗習慣なども勉強できます。

日本に来た後、いろいろな人と出会って、いろいろなことを感じました。このすべては美しい思い出になって、自分の人生の中に大切な体験になりました。日本はきれいな国だと知っていました。来てからやっぱりびっくりしました。こちらの交通はとても便利で、緑は多く、空気は新鮮で、住みやすい国だと思います。この人たちはとても親切です。でも大変なのは日本の物価が高すぎることです。アルバイトをしなければならぬので、ちょうど日本の企業文化も勉強できます。



リュウギョウグン

李陟(リチョク)
気持ちがいい!

中国からの李陟です。今年24才、天津師範大学大学院2年生、長期交換留学生として、茨城キリスト教大学に来ました。日本で、初めて太平洋を見ました。日本人はどんな態度で働いているかというようなことから、アルバイトもとてもいい勉強になります。そして、自分でお金を稼いで生活していくのは大変ですが、もう大人になった感じがします。



リチョク

交換留学生報告

中国はオリンピックでカルポナーラ!

交換留学生として提携校に留学する場合、毎月のレポート提出が義務となっています。ここでは、中国の天津師範大学に留学しているふたりからの報告を掲載します。

オリンピックの活気やまじ

文化交流学科4年 鈴木敬子

中国に来てもうすぐ4ヶ月が経つ。天津は、梅雨がないので5月後半から夏が始まった。暑さはあるが、日本のような湿度はないのでさわやかな暑さである。しかし、空気は悪い。オリンピックまであと何日!と電光掲示板にはか

オリピックが近づくに

めて桜祭りを見ました。言葉に言い表せない、すごく気持ちがいい! 日本での楽しい生活をたっぷり味わいたいのです!

辺興坤(ベンシンクン)

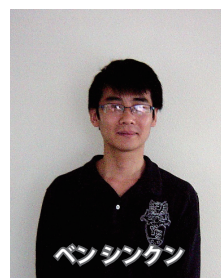
目標は日本語の先生

こんにちは、文化交流学科3年生の辺興坤(ベンシンクン)です。今年の四月に天津師範大学から文化交流学科3年次に編入しました。趣味は日本語を勉強することです。純正の日本語

また、日本の料理がとて

つれ、建設物も着々と完成してきている。中国の建設スピードは速い。2月はさ

ほど前から空気が悪くなっ



ベンシンクン

も美味しく今ではもうこちらの生活にすっかり慣れて来ました。仲よく友達もできましたから毎日の生活はとも楽しいです。自分の目標は日本語の先生です。だから今は一生懸命日本語の勉強に頑張っています。

私たちの連絡で、初めて多大な被害が出ていることを知った。TV番組は、連日募金番組を放映している。地震被害に遭った青少年少女の体験談を流し募金を訴えかけている。感情表現が大きく、日本にはない文化だと思っ

08年の5月12日に四川省地震があったが、天津は地震の影響がなかった。規模がどれくらいのものか把握していなかった。インターネットを見て大地震である。心配した

私は、バレーボールをはじめた。日本人社会人のバレーボールクラブがあるので、参加している。社会人は、バレーボール経験者が多くレベルが高い。天津市の九河体育館で毎週土曜日活動をしている。

たそうである。中国の作業員は、手袋やヘルメットをしない。素手で工具を持ち機械を操作している。現場に柵などはなく、一般の人でも入って

九河は、日本人が多く居住している地域だ。3〜4年出張で来ている人々が多い。体育館の警備員は日本語が話せる。日本製品が取



5月も下旬になり、早いもので中国に来てすでに3

カルボナーラを習得

文化交流学科4年 古川香織

か月が経った。車道を横切る人々(車が来ててもお構いなし)、仕事にご飯を食べている店員・遊んでいる店員(お客がいても気にしない)、昼間から食堂でビールを飲む中学生(平日しかも学校のジャージのまま)、所構わずいちやつく恋人たち(若者だけではない)、自動車と同じぐらいの数の自転車(みんなべ

マツサージの店は、非常に多い。DVDが安く手に入る。DVDを見る機会も多い。日本のDVDを買って、中国語字幕をつけながら見る。私のクラスは、20代後半の生徒が多い。カナダ人のダーシーは、中国人の女性と結婚していて中国在住期間が長いので、いろいろな店を知っている。

中国語の発音は難しい。日本人はだいたい同じ話し方であると言われる。日本人の友達が、あごが痛いで病院へ行ったら、中国語の発音に慣れていないために痛くなったと聞いておどろいた。クラスには、いろいろな国の方言がある。韓国語風中国語。アラビア風中国語。英語風中国語。イ

ダルをこぐスピードが速い)……こんな光景もすっかり見慣れてしまった。車道横断に関しては見慣れただけでなく、中国人みたくに私もできるようになった。初めは車だけでなく自転車にも引かれてしまいうで怖かったが、慣れてしまえば平気である。

慣れたことと言えばもう一つある。それは、中国で

ンドネシア風中国語。方言が面白い。サウジアラビア人は、授業中にアラビアティーを飲んでいたので、少しもらった。エスニックな香りがした。コーヒースパイシーさを加えた7月4日から夏休みなので、前期の授業が終わるまであと一ヶ月だ。一ヶ月で中国語がどれだけ伸びるかとは分からないが、できるだけのことはしたい。私の部屋には冷蔵庫がないので、夏には冷蔵庫を手に入れたと思う。

夏休みは日本に帰国する。オリンピックをみるかどうか迷っている。日本の滞在期間は未定である。

上に述べたもの以外にも慣れたものがある。それは食べ物である。しかし、これは慣れたのを通り越して飽きてしまった。初めの頃は頻繁に食べに行っていた中華料理店も最近ではあまり行っていない。夜ごはんの時によく利用していた韓国料理の出前も利用頻度が減っている。日本ならコンビニに行けば美味しくすぐに食べれる物がたくさん売っているが、こっちにそんな便利なお店はない。もちろん24時間営業のコンビニはあるが、サンドイッチ

仕方がないので、予定にはなかったが自炊をすることにした。まず最初に作ったのはハンバーグである。すごくシンプルなハンバーグではあったものの、味は出前よりも美味しかった。その後も以前作ったことのある料理をした。しかし、日本にいた時はあまり料理をしなかったで作れる料理が少なかった。これではまた飽きてしまうが、幸運なこと

に私のそばにはプロの料理人がいるから大丈夫である。彼は中華料理を勉強しに中国に来たそうだ。午前中は学校に通い、午後は中華料理店で働いている。日本にいる時は大阪の高級レストランで働いていたというから腕は確かである。彼は時々ご飯を作ってくれるだ

けでなく、料理も教えてくれる。何を作りたいかと聞かれたので、私は迷わず「カルボナーラ」と答えた。まさか中国に来てカルボナーラが作れるようになるとは思っていなかったから意外な収穫である。他にもいくつか簡単に作れる料理を教わった。自炊は多少面倒ではあるが、友達と一緒になら楽しいものである。私の中で男の子は料理をしないというイメージがあったが、こっちに来てそのイメージは一八〇度変わった。先に述べた彼の他に、私の周りには4人の男の子(日本人)がいるのだが、彼らも私なんかより手の込んだ料理を作る。私たちが5月生まれが2人いるのだが、彼らの誕生日には料理対決をした。審判は誕生日の子と私とインドネシアの女の子。第一回目はハンバーグ対決。第二回は酢の物を使った料理対決。どの料理も普通にお店



お勧めの本・DVD・CD 紹介

「不思議な少年」

山下和美

漫画なのに哲学書



講談社

喜び、怒り、悲しみ、妬み、欲望、赦し：人間の感情はとても複雑。それでいて時に切ないほど単純。人間って不思議。永遠の命を持つ「不思議な少年」は様々な人間に出会い行動を共にする。極寒の地で生き残った探検家、死を見つめた古代ギリシャの哲學家、時代の変わり目を生きた少女…少年に出会った「人間」はそれぞれの人生に意味を見出していく。

この本を読むと「人間が生きて、飯食って寝るとかの体的なことだけじゃなくて、何を感じ何をしたかのほうも大事

鈴木麻由

「A」

SUPERCAR

流行とは違うポップス



Sony Music

歌詞の「愛」や「夢」、「光」といった聞き慣れた言葉達が、ろうそくにそっと火を灯すように暖かく聞こえ、新鮮に感じ

5人の青春を描いた映画、「ピンポン」にもこのアルバムの数曲は使わ

佐々木美和

しかった。私の誕生日にも料理対決をしてほしいものだが、その頃には5人のうち3人が帰国してしまっているで残念である。

留学先で仲良くなるのは外国人ばかりではない。こっちは、日立にいたら絶対に会おうことのない人たちと友達になることができた。北は北海道から南は長崎。彼らと話す時は聞きなれない日本語が飛び交うこともあるし、それぞれ



「下妻物語」

獄本野ばら

私の大好きなロリータの世界



小学館

フリル全開のお洋服で田園地帯をお散歩：そう、ここは茨城県下妻！！ロリータ満点の桃子（深キョン）ヤンキー上等のイチゴ（土屋アンナ）が

くりだすハイパーパワフルな乙女たちの純情物語です。笑いあり涙ありの作品になっています。桃子役の深キョンが着ている衣装は本当のベイビーさまのお洋服。小物のお菓子や部屋などセットも凝っていて可愛いです。何回見ても飽きません！

も迫力があり、見所のひとつになっています。私が好きなのは、牛や田んぼが出てくる田舎の風景にも桃子のロリータが出てくることです。そんな不釣り合いなところが私は好きです。

とても個人的なキャラがたくさん出ているので、そこも必見です。ぜひ、見てみてください！



最後の桃子とヤンキーが喧嘩するシーンはとても

小田倉愛

文化交流学科二年

スタイリッシュな中に、温度というか血が通った暖かさが全体に流れている。聴き終えたとき、「一瞬の人生を、それぞれが燃やし受け継いで続いてく」という人間の連鎖がジャケットのデザインに込められているように見えた。

歌詞の「愛」や「夢」、「光」といった聞き慣れた言葉達が、ろうそくにそっと火を灯すように暖かく聞こえ、新鮮に感じ

データでの音楽配信が普及してきている今、アルバムという作品として音楽を聴き、楽しんでみてはいかがでしょうか。

文化交流学科二年

佐々木美和

かものはしプロジェクト

講演会



5月7日、文化交流論の授業で、カンボジア児童買春防止活動に取り組む「かものはしプロジェクト」の大窪玲子さん（日立市出身）による講演がありました。講演を聞いた斎藤先生の報告と学生の感想をご紹介します。

同情で終わってしまったら意味がない

大窪玲子さんからお話を伺うまで、「かものはしプロジェクト」の名前は聞いたことがなかった。この組織はカンボジアの児童買春問題の解決を目指して闘っているという。しかも、娘を売る貧困さを克服させるための雇用の創出という、実に長期的な戦略のもとで日々の闘いを作り上げていると知って驚いた。

いわば世界の最弱者を自前のPCスクールで学ばせ、IT技術で収入を得させるというものである。

少女が親兄弟のために売春宿へ売られる現実について、大窪さんは静かな語り口で私たちに教えてくれ、カンボジアでの活動内容を紹介された。

◆今回の話を聞いて私は正直、同情の言葉しか見当たらない。しかし、同情で終わってしまったら意味がないことが分かった。知らない世界を知る。これだけのことをするだけでも、カンボジアの人たちを少

な仲良く暮らしているのかと思っていました。しかし、「児童買春」の問題があることを知って、売春宿の映像を見て、衝撃をうけました。カンボジアボランティアなどの広告に映っている子どもたちはとてもいい笑顔だったから、貧しいけれど幸せなのかと思っていました。裏にはそんな辛い状況があったのかと思うと、とても悲しい気持ちになりました。

◆実際のカンボジアで売春宿にいる少女たちの映像を見て、衝撃が大きかった。学校も無理やりなくらい押しつまっている机で少ない授業を喜ぶということだ。

◆以前から貧困などのことは知っていましたが、なんとなくだったのですが、今回はお話を聞いて本当に酷いんだなと実感しました。日本からも助ける手段があったら是非伝えたいと思った。そして、かものはしプロジェクトを立ち上げた人達も素晴らしいなと思った。けれど、実際に貧困国では自分の知識では何が起きているのかまだ良く理解できていないので、まずはたくさんの方を知ろうと思った。

知識がないことはその人たちの罪じゃない

草の加工技術を教えて手工芸品で現金収入の道を作るもの。現在、三件目のコミュニティファクトリーを建設している。もうひとつは、国際的なIT社会の一角にカンボジアの「孤児」たちを割り込ませる形で長期雇用の対象にするという事業。つまり貧困国の「孤児」、

買春阻止というビジョンは実にシンプルだ。しかし、その事業の途方もない遠大さは容易に知れる。ほとんどゴールの見えない闘いである。たぶんこれまでも何度もひどい徒労感に襲われ、そのたびに奮い立ってこま

を付けても、その背後には同じ境遇の母たちが無数にいる。とんでもないスピードで進むIT世界は、カンボジアの子供たちからどんどんと遠ざかっていく。今後とも行く手に立ち塞がる壁はいくらでもある。

◆カンボジアが貧しい国だっことは前から知っていた。貧しくて家族みんな、日本で立ち上げたIT事業でまかなっているという話にさらに驚かされた。社会的課題を事業で解決しようとする「社会起業」家と、カンボジア児童買春問題を訴えている者との出会いでこの斬新な事業モデルは生まれた。人生を犠牲にしながらボランティアをするのではなく、収益ある事業として持続力を確保しよ

く、日本で立ち上げたIT事業でまかなっているという話にさらに驚かされた。社会的課題を事業で解決しようとする「社会起業」家と、カンボジア児童買春問題を訴えている者との出会いでこの斬新な事業モデルは生まれた。人生を犠牲にしながらボランティアをするのではなく、収益ある事業として持続力を確保しよ

◆カンボジアの児童買春被害が、思った以上に被害者の数が多く、また年齢層が低いことに驚いた。騙されて連れて行か

れるという話はよく耳にしていたけれど、なぜそんな簡単に騙されるんだろう。結局、親は承知の上で子どもを売っているんじゃないかと、思っていたが、知識がないことはその人たちの罪じゃないのになんか思えない。それはとても失礼で恥ずかしいことだったと思っ

カンボジア 児童買春との闘いの見えない戦い

その活動資金は、ボランティア募金だけではない。人生を犠牲にしなが



みを与える。

「斎藤聖一」文化交流学科教員

ICアジアンボランティア サポート基金

ICANN

ボランティア・サポート基金よりご報告です。

6月16日〜23日の二週間
にわたり、アジアンボラン
ティア・サポート基金の募
金キャンペーンを行いました。
「写真」現時点で寄せ
られた基金は、約15万円。
ご協力、ありがとうございました。

この基金は、毎年夏季休
業中にカンボジアにて行わ
れる「日本語・英語教育ボ
ランティア」など、アジア
地域を中心としたボラン
ティア活動をサポートする
目的で使われています。

05年にスマトラ沖巨大地
震による津波被災地復興支
援に出かける卒業生をサ
ポートすることをきっかけ
に始まった本基金、すっか
りキャンパスの年中行事と
して定着してきました。そ
の卒業生は現在、青年海外
協力隊員としてキルギスで
活動しています。

また、学園祭で行うアジ
アンバザールの買い出し資
金として貸し出され、とて
も役立っています。

昼休みに生協食堂や一号
館ラウンジにてキャンペー
ンを見かけた方、興味をも
たれた方も多いでしょう。
今年にはミャンマーの大洪
水と四川大地震の被災者を
サポートしようという募金
も同時に行いました。まだ
正確な集計はできていませ
んが、半額をミャンマーの
盲学校の改修費用の一部と
して、残りを四川大地震の
被災地救援にあてる予定で
す。

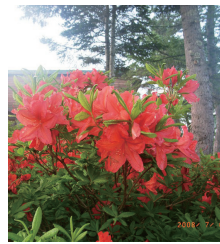
今年の夏のカンボジア・プログラム

学生とカンボジアに行く
このプログラム、5年目の
今年には本学の学生を主体と
した若者19名と、教員7名
の計26名で実施します。こ
れまでにない大人気で、カ
ンボジア日本友好学園での
暮らしがどうなっているか、
ちよっと不安もありま
すが、リピーターがずいぶ
んいますので、どうにかな
るだろうと思っています。
経験の蓄積は力です。
自然環境はもちろん、文
化的・社会的環境も日本と
はまるで違うので、ボラン
ティアの活動はいろいろな
ことを教えてくれます。

学園祭恒例アジアンバザール

渡航のついでに、今年も
学園祭アジアンバザールの
買い出しをしてきます。
人数が多ければ買い出し
もパワーアップが期待され
ます。今年にはインスタント
麺を倍増しようか、などと
計画中です。

サポート基金、カンボジ
アプログラム、アジアンバ
ザール……こういった活動
を束ねて、「ICあじあん・
ねいばーふつど・ねっと
わーく(ICANN)」と
呼んでいます。「アジア人
としての自分」を見つめな
おそうという活動に関心の
ある方、ご連絡ください。
―藤田悟―文化交際学科教員



編集後記

季節も変わり、もう少し
で夏休みを迎えようとして
います。しかしその前には、
テスト・レポートという大
きな壁が迫っています。毎
年早く取り掛かろうと思っ
ながら、なかなか実行にい
たらず、直前になって慌て
て教科書を開き、今更なが
ら勉強する。きつと、今年
もそうなるのだなと感じな
がら、だらだらと過ごして
しまう今日この頃。皆さん、
夏バテに気をつけて、有意
義な夏休みを！―笹沼綾乃―

気がつけば早いもので3
年生になりました。今更に
なって色々なことにチャレ
ンジしよう！と、もがいて
います。もう少しで夏休み
があるので、電車で一人旅
にでもトライしてみようか
な、なんて思っているのだ
今から楽しみですが、その
前にテスト期間が…!!
―鈴木英二―

季節も変わり、もう少し
で夏休みを迎えようとして
います。しかしその前には、
テスト・レポートという大
きな壁が迫っています。毎
年早く取り掛かろうと思っ
ながら、なかなか実行にい
たらず、直前になって慌て
て教科書を開き、今更なが
ら勉強する。きつと、今年
もそうなるのだなと感じな
がら、だらだらと過ごして
しまう今日この頃。皆さん、
夏バテに気をつけて、有意
義な夏休みを！―笹沼綾乃―

がっていく面白さを皆で共
有しようと思っています。
夏を越えた爽やかな秋が今
から楽しみです。
―佐々木美和―

新聞作りの感想、初参加
だから自己紹介、夏休みに
カンボジアに行くワクワク
感、編集後記の百文字では
語りつくせない。たった17
文字で表現する俳句ってす
ごい。言葉の一つ一つを吟
味し、心を込める。俳人に
憧れます。―鈴木麻由―

7月号から参加させて頂
くことになりました長谷川
です。皆さん、今月号は楽
しんで頂けたでしょうか？
今まで、新聞というもの
に関して読み手という立場
だったわけですが、いざ伝
える側の立場に立つて思え
たのは、なんといいっても相
手にどうやって受け取って
欲しいか。あるいは、どう
読み取ってもらいたいかか
一番難しいということ。
読み手の、皆さんに自分
たちの伝えたいことが
伝わっていたら幸いです。
それでは、次号でまたお
会いしましょう。
―長谷川勇―

さらに新たなメンバーが
増え、編集部も賑やかにな
りました。今月号は先輩方
から引き継いで初めて作っ
たので、完成した喜びもひ
ととおです。
次号も話し合いを進めて
いくうちに企画が出来上

7月号完成！ この号で
は編集の新たなおもしろさ
を発見できた気がしまし



た。しかし日が過ぎるのは
光陰矢の如しというように
本当に早い。時の流れに慌
ただしさを感じる時、つば
めが今年も戻ってきたのを
見たりすると、すがすがし
い気持ちになります。
―松本千里―

●編集部のメールアドレス
rongorongo_hensyubu-
owner@yahoo.co.jp
●本紙WEB版はバックナ
ンバーを含めて大学のHP
でごらんになれます。
http://www.icc.ac.jp/
univ/bunka/rongorongo/
rongorongo1.htm

▼週末に尾瀬に行ってきた
した。現地の人によると普
段の十分の程度の人が出と
いうのですが、ぼくには結
構にぎわっているように思
えました。晴れ、曇り、霧
そして嵐と盛りだくさんの
二日でした。―藤田―